# 2-11 行く・来る・帰る









文に合った正しい動詞を選ぶ。







### せつめい編

文-03 Vます

助-06 へ

談話の技術

準備するもの

# 使うことば

<sub>きょうしつ</sub> とりょかん にほん く かえ **教室、うち、図書館、日本\*、来る、帰る、** きょうしつ がっこう い がっこう 行く、学校、ここ、食堂、プール、あそこ

順

- いま きょうしつ がっこう 1. まず、「わたしたちは今、教室 / 学校 / がくしゅうしゃ くに なまえ (学習者の国の名前)にいます。」などと い いま じぶん ばしょ 言って、今、自分たちがいる場所をこと かくにん ばで確認する。
- 2. 教師は < モデルテキスト > の「~ は~ へ」 までを言う。
- がくしゅうしゃ 3. 学習者は「~は~へ」までを聞いて、そ あ どうし い れに合った動詞を言う。

- 4. <モデルテキスト>の① ~ ④に以下の ことばを入れかえて練習する。
  - ①学校、ここ
    - がくしゅうしゃ くに なまえ
  - ② 学習者の国の名前
  - しょくどう ③ 食堂、プール、あそこ
  - がくしゅうしゃ がっこうめい
  - ④ 学習者の学校名

# モデルテキスト

- ① わたしは きょうしつへ 来ます。
- ②わたしは うちへ かえります。
- ③ わたしは と書かんへ 行きます。
- たなか
   ばくにゅうしゃ くに なまえ (学習者の国の名前)へ 来ます。
- <sup>たなか</sup> (5) 田中さんは 日本へ かえります。

# バリエーション

(1) ~ は~へ」まで書いたシートを作り、 がくしゅうしゃ ひとり どうし えら か 学習者が1人で動詞を選んで書く れんしゅう 練習にすることもできる。

## 先生へ

・ 状況を説明するために、学校、うち、図書館、学習者の国、日本などの絵や写真を使うと 理解しやすい。